

PCI-450601

EtherCAT Slave 1CH



RoHS

概要

本製品は、PCIバスに準拠した、EtherCAT スレーブ製品（インタフェースモジュール）です。
PCI スロットを持つ長期安心 FA コントローラを EtherCAT スレーブとして EtherCAT システムに接続することができます。
システム内に EtherCAT スレーブがない状態でも本製品を用いてシミュレーション環境を構築することで、EtherCAT マスタを用いた制御プログラムの検証を行うことができます。

特長

●メモリ共有機能

PCI スロットを持つ長期安心 FA コントローラを EtherCAT スレーブとして EtherCAT システムに接続することができます。既存の制御システムを EtherCAT ネットワークに接続することができます。

●エッジコンピューティング

PCI スロットを持つ長期安心 FA コントローラの CPU で処理を行い、EtherCAT スレーブとして処理結果を EtherCAT マスタを搭載した上位のコンピュータに転送することでエッジコンピューティングが行えます。

●EtherCAT スレーブの模擬動作

PCI バスを経由して EtherCAT スレーブの通信データ（一部の SDO, PDO）を変更することができ、EtherCAT スレーブの模擬動作が行えます。

対応 OS

Interface Linux System 8 x64
Windows Embedded Standard 7
Windows Embedded Standard 7 x64
Windows 10 IoT Enterprise x64

注意事項

—

ハードウェア仕様一覧

項目	内容
質量[kg]	0.1
MTBF[時間]	237980
チャンネル数	1 チャンネル
通信規格	EtherCAT
伝送速度	100Mbps
伝送距離	100m
トポロジ	ダイジーチェーン接続
最大マスタ台数	1 台
接続台数	256 台

プロセスデータサイズ	2KB(MAX)
データ同期周期(プロセスデータ入出力)	マスタの機能に依存
CoE(メールボックススレーブ制御)	スレーブ機器の CANopen オブジェクトディクショナリへアクセス
FoE(メールボックススレーブ制御)	スレーブ機器のファームウェアを更新
スレーブ指定方法	・オートインクリメントアドレス方式 ・固定アドレス方式(ロータリスイッチの値を使用)
最大使用枚数	16 枚